

1 入場者(観客以外)

- (1) 参加者（拳士）、同伴生徒（各学校1名のマネージャーなど）、審判員、参加校校長の認める引率者、運営スタッフ。
- (2) 来賓、競技専門部から入場を許可された者（報道関係者など）。

2 会場入場の条件

- (1) 1 (1) の入場者は、大会開催2週間前から指定の健康観察チェックシート【様式1】に体調・体温を記録すること。体調の状態から新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる場合や、当日、健康チェックシートのいずれかの項目に×がついている場合は参加を見合わせる。
- (2) 出場校の引率責任者は、参加選手および同伴生徒の健康観察チェックシート【様式1】の内容を確認し、大会当日に、健康観察チェックシート提出用紙【様式2】を受付に提出すること。健康観察チェックシート【様式1】は、必要に応じて提出を求めることがある。提出していない参加者や虚偽の内容を報告した参加者は、出場不可とする。
- (3) 引率者、運営スタッフ、審判員は、大会当日受付時に健康チェックシート【様式1】を提出すること。
- (4) 受付時にスタッフの指示のもと検温及び手指消毒を行うこと。
- (5) 健康状態の不確かな参加者がいた場合は、状況により参加を許可しない。（一見して体調が悪そうに見える、顔がほてっている、咳、鼻水の症状など風邪の症状が見られる等）
- (6) 入場者は、会場内では常時マスクを着用し、手洗い、手指の消毒を徹底すること。周囲の人との距離を十分にとり、会話を控えめにすること。飲食時等に、マスクを外すときは会話を慎むこと。会場内で出たゴミは、持参したビール袋に密閉し持ち帰ること。

3 選手

- (1) 競技はマスクなし、気合ありとする。ただし、マスク着用や有声気合なしも認める。
- (2) 演武前と終了後はコート横に設置してある消毒薬で手指～肘・足～膝の消毒を行うこと。
- (3) 呼び出し係に名前を呼ばれた際は、返事ではなく手を挙げ、その後コートに入場して演武を行うこと。
- (4) 握手、ハイタッチ、肩を組むなどの競技以外での身体接触を控えること。
- (5) 競技中の声援などの応援は慎むこと
- (6) タオルなどの共有は行わないこと。

4 観客

- (1) 選手の家族のみ。（各県の選手数の2倍数を上限とする。県専門委員長が、各校に割り当て、県ごとの観客の名簿を大会一週間前までに鹿児島県専門部に提出すること）
- (2) 事前に県専門委員長に申請すること。名簿に氏名の記載されていない者の入場は認めない。
- (3) 入館時に受付でスタッフの指示のもと検温及び手指消毒をおこなうこと。
- (4) アリーナへは立ち入らないこと。
- (5) 大声での声援やマスクをとっての会話は慎むこと。